

奄美大島は、生物多様性の豊かさが評価され、IUCNにより世界自然遺産への登録勧告を受けました。近く登録が期待されます。今回対象とされるのは陸域のみですが、大島海峡の海の豊かさも注目されています。ミステリーサークルをつくるアマミホシゾラフグをはじめ、様々な新種が発見されています。そんな不思議な生き物たちについて学んでみませんか？

- TV シンポジウム開催 -

大島海峡の海の生き物 ～アマミホシゾラフグをはじめとして～

「アマミホシゾラフグと奄美大島の魚類」

園山貴之（下関海洋科学アカデミー）

「奄美の内湾で見つかる生きものたちの不思議で多様な生き方」

藤井琢磨（いおワールド鹿児島水族館）

ディスカッション

海を守る会のメンバーを交え、大島海峡をどのように守っていくか話し合います。

7月3日（土）

19:00～22:00の間で放送予定

瀬戸内ケーブルテレビにて放送

Youtube でも同時配信！

<https://bit.ly/3v68Sqr>



- 主催 -

瀬戸内町海を守る会

（公財）日本自然保護協会

- 後援 -

瀬戸内町、瀬戸内町教育委員会

環境省沖縄奄美自然環境事務所

パタゴニア日本支社

奄美の自然を守る会